



はじめに

Dチーム





はじめに

EGG Education (教育)
Green (緑)
Garden (植物園)



～未来の生態系を守る
卵たちに植物園で緑の大切さを～



テナントの入り口





目次

01

計画地について 1分30秒

02

ターゲット層について 2分

03

一階コンテナのコンセプトについて 2分30秒

04

予め考慮できる問題点と改善策 2分

05

SDGSで考慮したポイント 1分30秒

Time Table of Contents

計画地について

01



01

計画地エリアについて「1」

敷地の特徴

①敷地は道路に囲まれていて様々な動線が存在。

▶実際に3面も道路に面している。

②近くに千代田区立綿華公園とお茶の水小学校、幼稚園がある。

▶計画地周辺にファミリーが集まると予想

③飲食店が多いが閉店時間が早い。

▶特に夕方からは人々の交流が少ない。



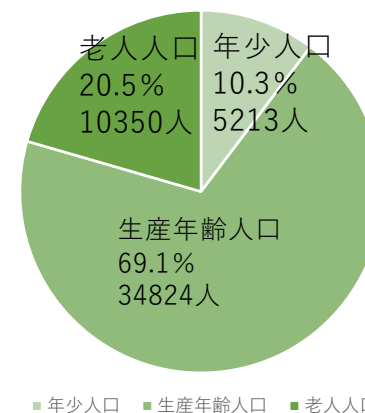
01

計画地エリアについて「2」

千代田区の特徴

- ①千代田区は人口が23区内で一番少ないが、
マンションの増加により、人口は近年増加傾向にある。
▶住民同士の交流が少ない。
- ②緑被率は22.3%と東京23区内ではトップレベルだが、
街並みでは緑が感じられない。
▶緑被率をさらに伸ばすきっかけに。
- ③千代田区緑化推進要綱
21世紀に向けて、緑とオープンスペースの
確保に向けた政策。
▶ビオトープを意識した内装に。

2020年 千代田区の人口構成



02

ターゲット層について



02

ターゲット層について

ファミリー層



①近くに小学校、幼稚園がある。

②幼稚園のお迎えに来たけど、気楽に立ち寄れるお店がない、、、

都心部の家族の悩み

- 子供との時間が少ない
- 気楽に遊べない
- **ビル街で自然の良さを体感できない。**

EGGにできること

- お迎え後に立ち寄り、カフェで子供にご褒美を。
- アクアリウム併設でテーマパークのような使い方も。
- プランター配置で植物を育てる楽しさを。
- **ワークショップで体験を**



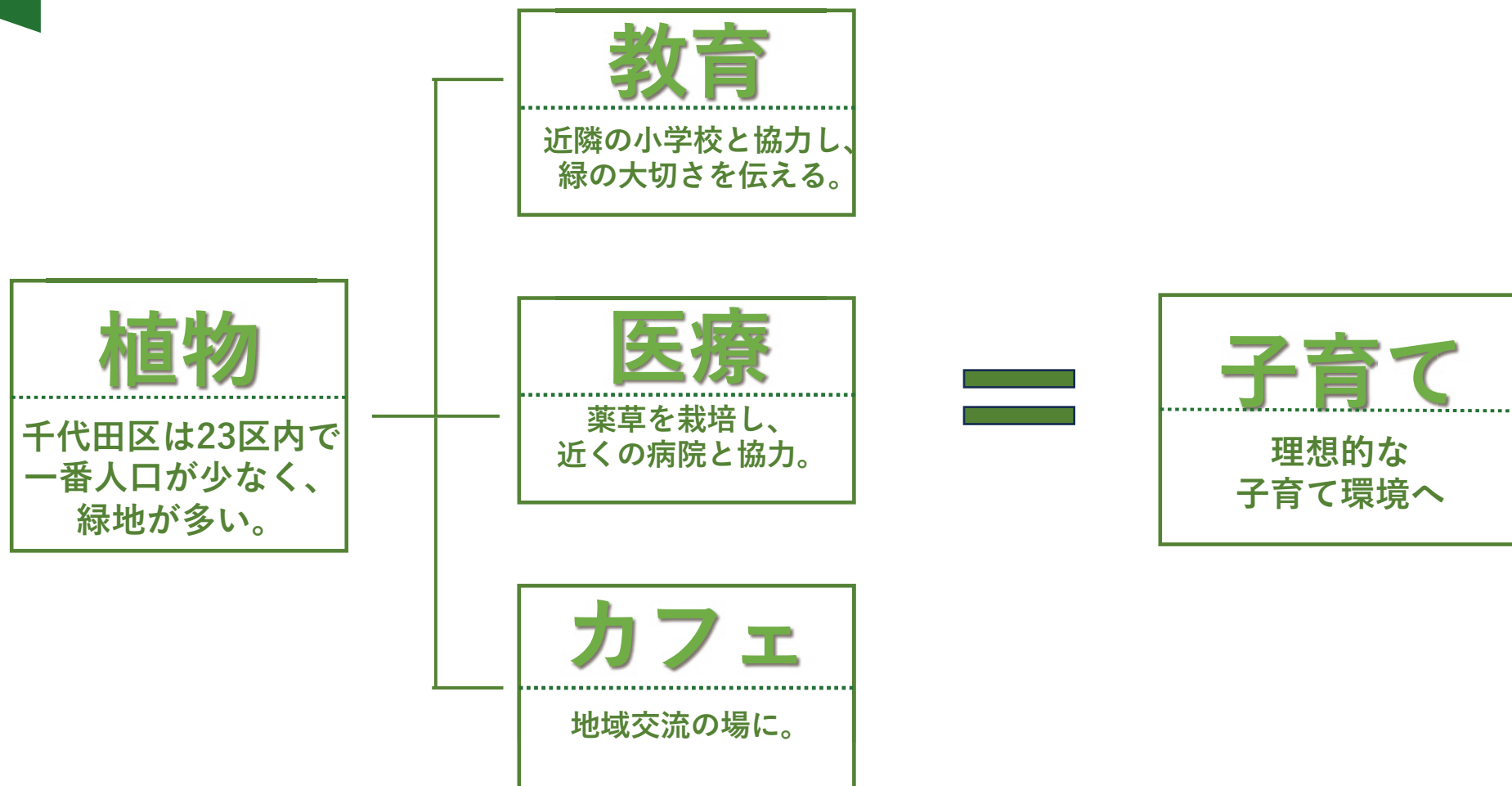
03

一階テナントのコンセプトについて



内観パース





03

一階テナントのコンセプト【2】

綿華公園の存在

千代田区は公園の個数が51個で23区内で最下位
1位の練馬区は701個

都会のオアシス

数少ない緑と水辺で
住民からの需要がある。


カナートの役割

テナントがオアシスとへの
架け橋になるように

緑の活性化に

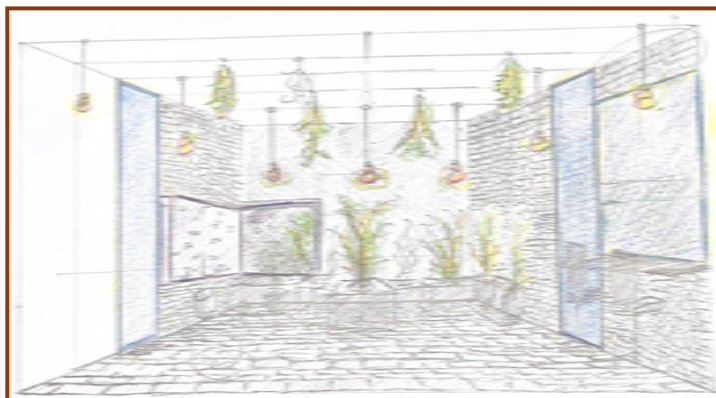
このテナントをきっかけ
に千代田区に更なる
カナートの増加

カナートとは

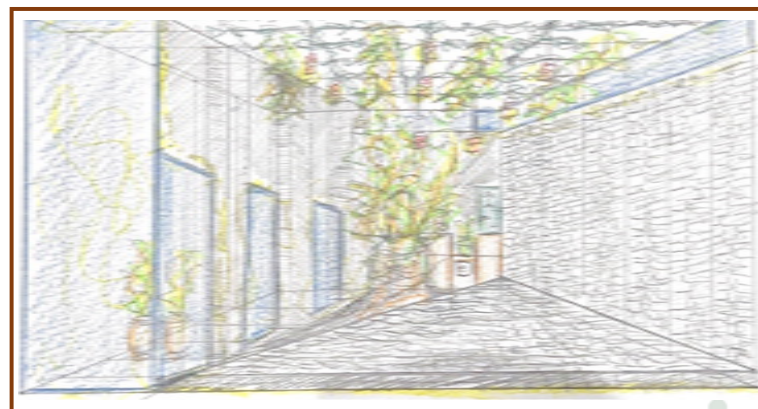


乾燥地域に
みられる緑
を守るため
の地下水路

予め考慮できる問題点と改善策



問題がある内観パース



改善後の内観パース

04

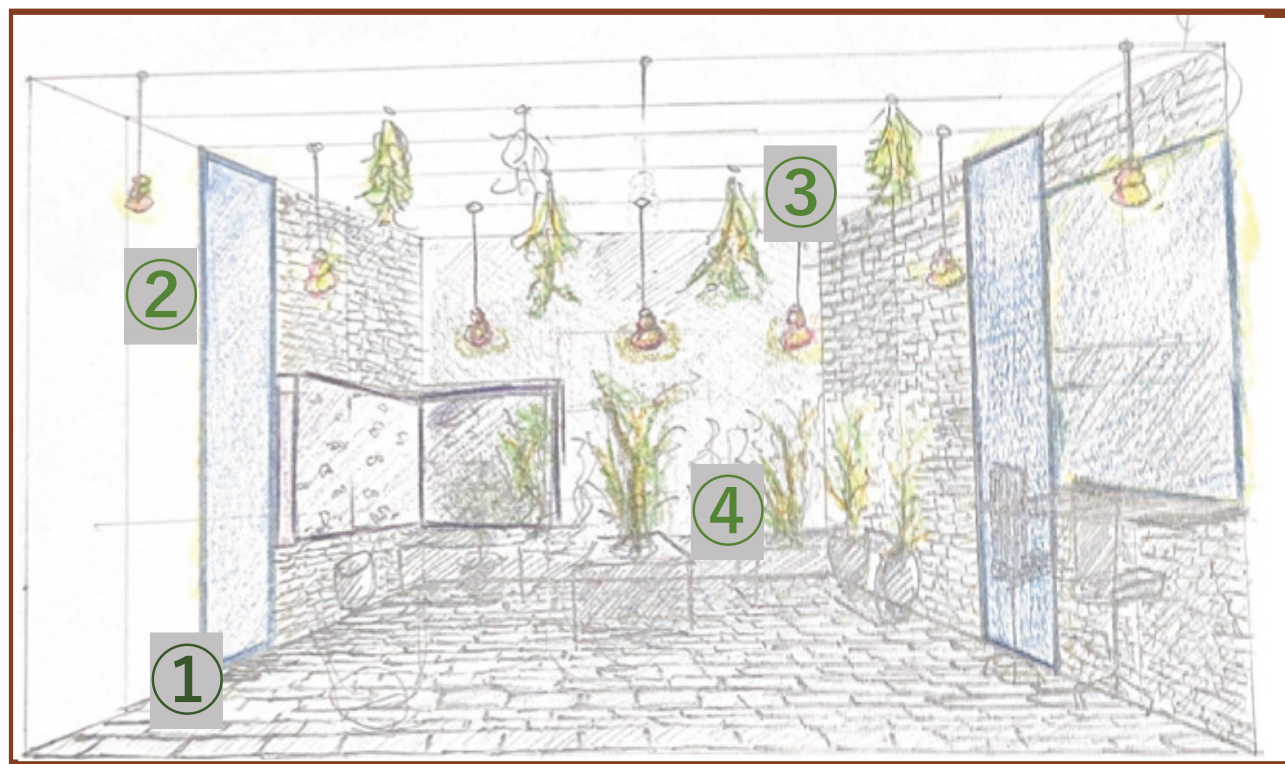


04

予め考慮できる問題点と改善

問題点

- ①テナントスペース全体に**植物園**と**カフェ**、**アクアリウム**が点在。全体的にメリハリがない。
- ②自然光がなく、植物に悪影響。テナント内も薄暗い印象に。
- ③内観の植物園感が少ない。
- ④植物の高さが一定で子供の視線に植物が入らない。ターゲット層であるファミリー層へ悪影響を。



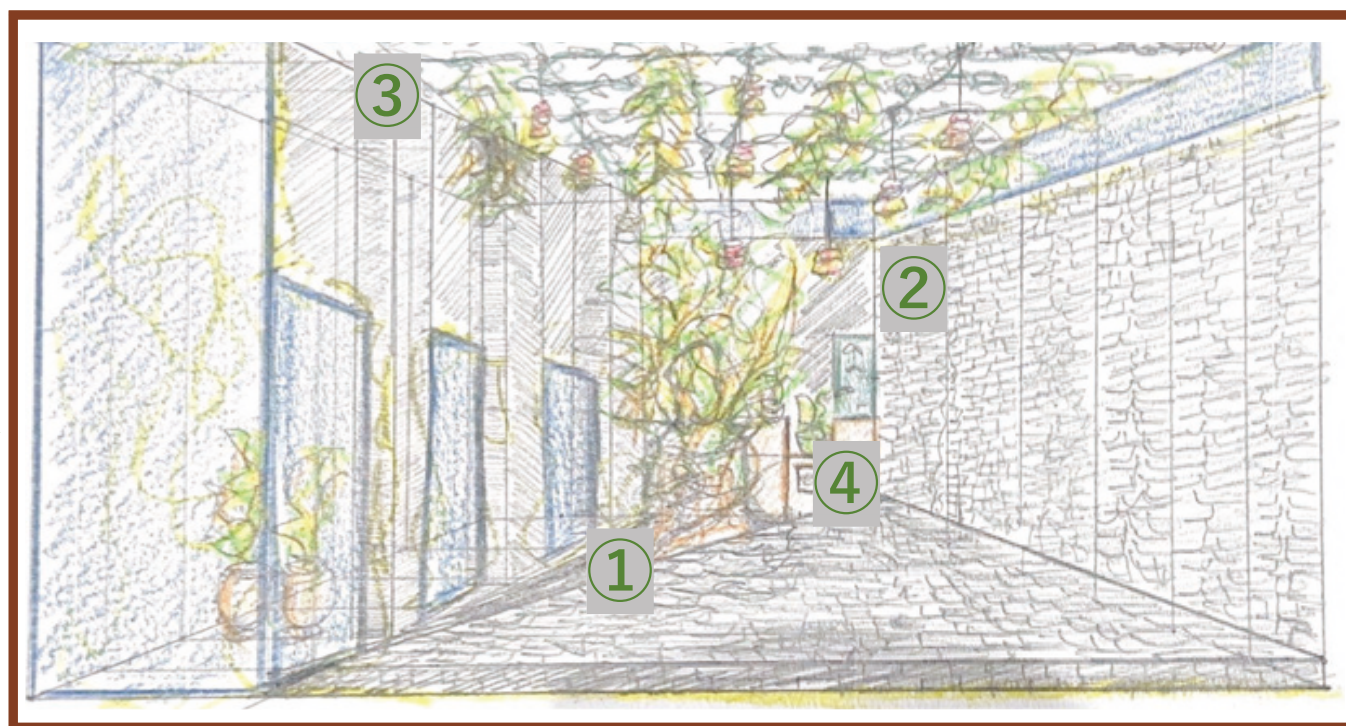
問題点がある内観パース

04

予め考慮できる問題点と改善

問題点からの改善

- ①カフェと植物園の間に通路を配置し、**段差**をつけ視覚的に分断。
- ②壁全面に窓を配置し採光。
- ③天井につるが張ったようなデザインと天井からの植物を増やし視覚的に緑を増加。
- ④専用の棚を考案。**アクアリウム**、オーナーの出版物・雑貨品との親和性を。



04

予め考慮できる問題点と改善

④専用棚の提案

- ・従来の花壇だと幼稚園生や小学生の視線に植物が来ない。
- ・低い棚を使用して視線に植物を。
- ・両端に水槽を配置し、植物の区切りを。
- ・下の部分は本棚としても利用可能で、オーナーの出版物や雑貨品等との親和性を。



04

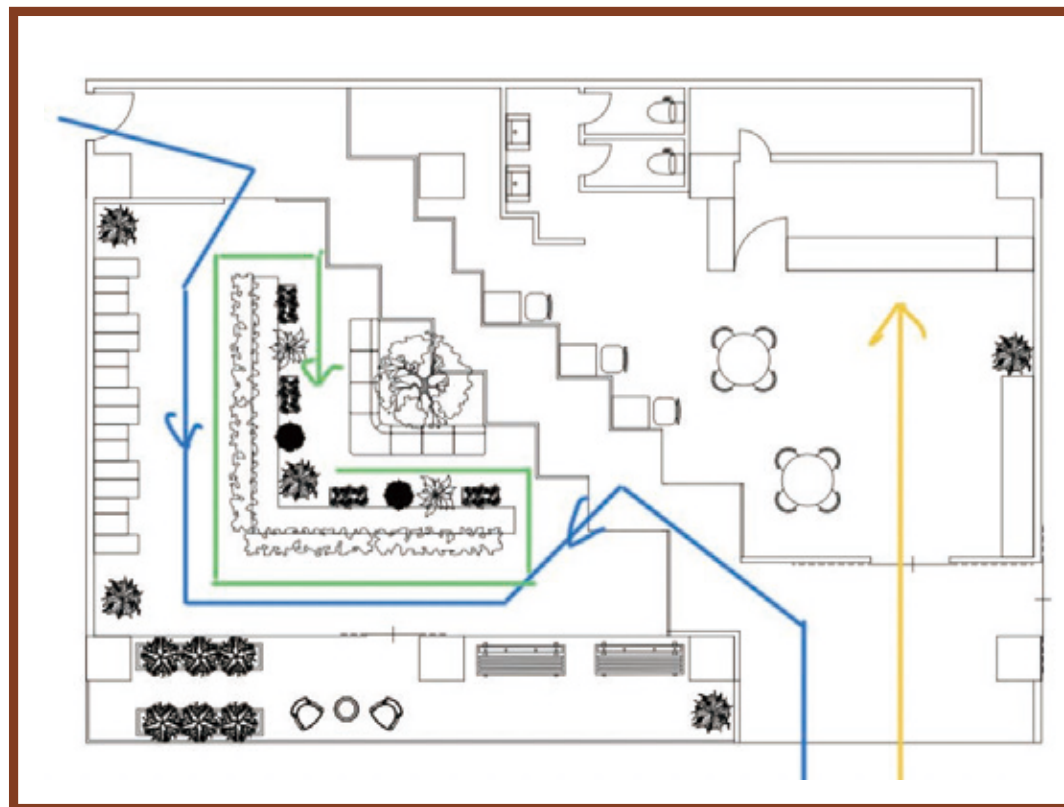
改善後の間取りイメージ

壁：タイル

- ①暗めのタイルを用いてシックな印象に。
- ②壁全面50CMの窓を配置し、自然光を確保。

床：タイル

- ①壁と一体感を出すために色味も同じタイルを使用。
- ②メインとなる植物を映えさせる。



その他の工夫点

- ・各ブースで区切りをつけるために段差を配置。
- ・植物園ブースにシンボルとなる気を配置。(ケヤキ)
- ・シンボルの近くにも水槽を配置し、ビオトープのように。

SDGSを考慮したポイント



05

05

SDGSを考慮したポイント

11 住み続けられる
まちづくりを



11 住み続けられる 街づくり

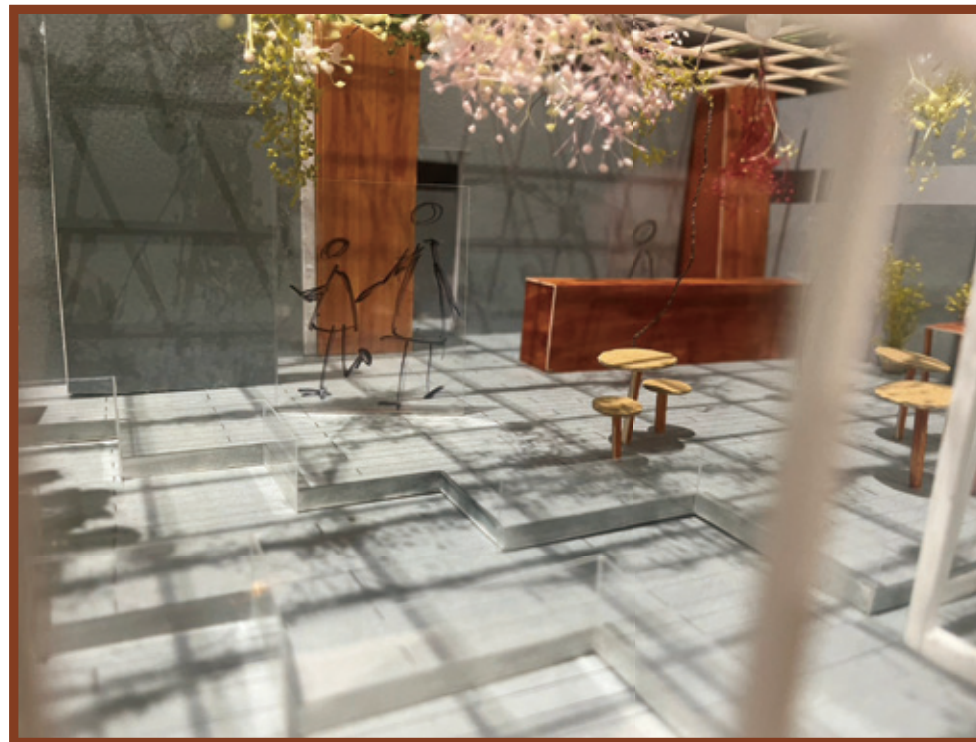
- ①小学校と協力し、地域活性化の援助に
(プランターの一角を小学校の生徒に
貸出し、保護者がいつでも見れるように)
- ②緑地を援助で地球温暖化の改善。

12 つくる責任
つかう責任



12 つくる責任 つかう責任

- ①薬草の栽培で近隣病院の援助。
- ②千代田区内の農園や、小学校の給食のロス
からを回収し再加工し、フードロス軽減
へ。



カフェを利用するファミリー

ご清聴ありがとうございました！

